

患者支援センター年報

新型コロナウイルス（以下「コロナ」という。）感染症は国内初確認から3年目となり、第7波、第8波では多くの医療機関でクラスターが発生した。当院においても複数回のクラスターが発生し、入院制限を余儀なくされた。

地域連携部門においては、救急入院患者が増加するも、コロナクラスター発生等により転院調整に苦慮した。また、感染予防のため不要な面会を制限する状況が続き、平時に増して患者と家族、医療従事者と家族の橋渡しとなるよう支援に重点を置いた1年であった。入院センターにおいては、24診療科を対象に、入院療養や退院支援につなげる情報を収集するとともに、薬剤師、事務職員、看護師等の多職種が連携しながら患者、家族の不安の軽減にも努めることができた。患者相談窓口では、AYA世代のがん患者に向けた配信等も行い、患者に寄り添える窓口として活動することができた。病床管理部門は、コロナクラスターによる入院制限や病床利用率の制限の通知を受け、当院で治療が必要な患者の病床確保に奔走した1年であった。

院外と連携した会議や研修も多く開催したが、ほとんどがWeb会議システムを活用したものであった。今後、コロナ感染症が5類感染症に変更された後も対面とWeb会議システムを活用し、多様な形を用いた連携を進めていきたい。

業務内容

1. 地域連携部門

- 1) 退院支援・転院支援
- 2) 在宅療養支援
- 3) 医療福祉相談
- 4) 地域連携パス
- 5) がん相談支援
- 6) その他、相談支援
- 7) 地域（医療機関を含む）からの連絡調整
- 8) 紹介元医療機関への結果報告・情報提供の管理
- 9) 連携登録医関係
- 10) 返書管理
- 11) その他

2. 病床管理部門

- 1) 病床案内
- 2) 入院決定患者への連絡
- 3) データ管理による病院経営への参画

3. 予約センター

- 1) 患者の診療予約取得に関すること
- 2) 受診報告書の管理

4. 入院センター(平成30年1月開設)

- 1) 患者基本情報の聴取
- 2) 退院支援の必要性の評価
- 3) 認知機能評価 (DASC/MMSE 評価)
- 4) 入院前リスク評価

業務実績

【地域連携部門】

1. 退院支援・転院支援

1) 入退院支援加算の算定件数

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
入退院支援加算1	316	279	344	285	284	289	298	318	343	263	305	357	3,681
入退院支援加算2													0
入退院支援加算3	5	10	8	11	8	8	4	5	10	5	9	16	99
入院時支援加算2	73	57	84	58	76	66	67	73	75	68	71	94	862
総計(入院時支援加算2除く)	321	289	352	296	292	297	302	323	353	268	314	373	3,780

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
入退院支援加算1	329	240	278	313	291	309	294	297	281	273	242	323	3,470
入退院支援加算2													0
入退院支援加算3	11	4	9	8	9	7	5	11	11	8	7	6	96
入院時支援加算2	51	36	43	65	55	59	57	56	51	45	46	77	641
総計(入院時支援加算2除く)	340	244	287	321	300	316	299	308	292	281	249	329	3,566

2) 介護支援連携指導料

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護支援連携指導料	14	11	16	14	6	9	9	11	9	8	4	10	121
多機関共同指導加算	3	5	6	3	3	4	3	1	1	3	1	5	38

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護支援連携指導料	10	12	7	4	9	9	11	6	5	4	4	15	96
多機関共同指導加算	2	3	1	2	2	1	2	1	1	0	1	6	22

2. 医療福祉相談

1) 相談件数

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		内がん患者		内がん患者		内がん患者
新規件数	15,190	4,248	15,764	4,266	17,431	4,795
延べ件数	25,261	6,516	25,756	6,736	30,264	8,171

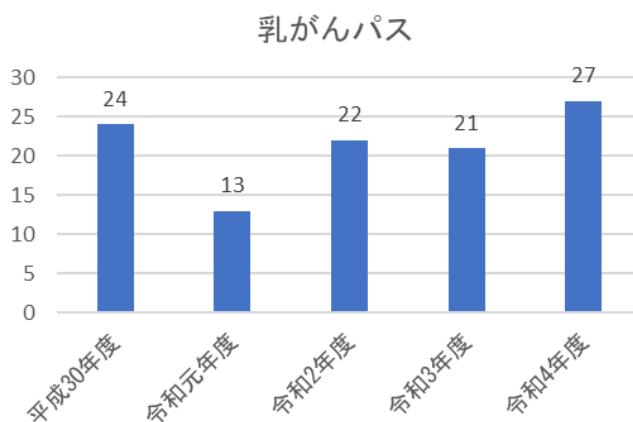
2) 相談内容

		新規 (内がん患者)		総件数 (内がん患者)		総相談の 平均相談時間 (分)
退院支援	退院支援困難者の抽出	4,708	1,322	5,406	1,424	10.1
	退院支援	460	188	1,547	720	22.7
	転院支援	2,258	423	8,182	1,450	15.9
在宅医療	在宅医療	1,131	201	2,518	523	10.4
	オーバーナイトベッド	37	1	39	1	29.5
	医療機関の紹介	56	20	81	36	13.0
地域との連携	連絡調整・問い合わせ	5,054	1,240	7,404	1,920	12.5
	がん地域連携パス	31	28	32	28	18.6
	他院の予約	1,466	352	1,816	487	12.6
医療・福祉・療養上の相談	受診方法・入院	271	82	297	92	12.7
	医療相談	140	82	164	93	19.1
	医療費・生活費・制度	878	387	1,217	546	13.3
	介護・看護・教育	382	186	599	325	13.6
	社会生活(仕事・就労・学業)	34	22	72	50	19.8
	療養上の相談	176	102	234	131	15.9
	コミュニケーション	109	45	159	66	18.3
	患者会・家族会(ピア情報)	4	3	5	3	11.0
セカンド	院内受付	51	39	124	92	31.7
	他院紹介	87	49	241	153	13.9
	一般	28	13	39	19	21.7
その他		70	10	88	12	17.0
計		17,431	4,795	30,264	8,171	13.6

3. 地域連携パス

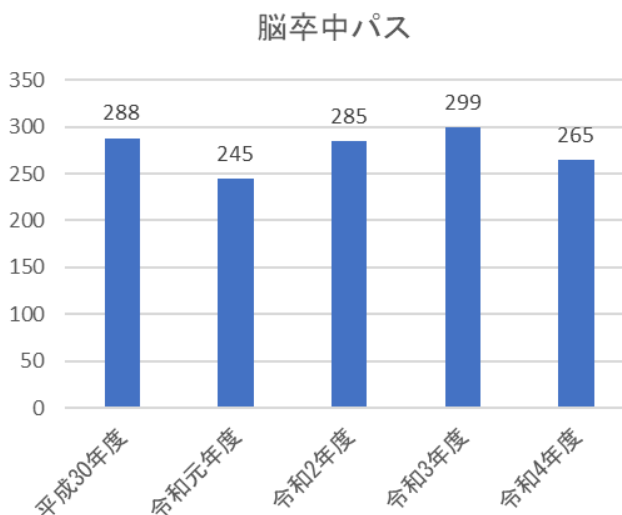
1) 乳がんパス (件)

平成30年度	24
令和元年度	13
令和2年度	22
令和3年度	21
令和4年度	27



2) 脳卒中パス (件)

平成 30 年度	288
令和元年度	245
令和 2 年度	285
令和 3 年度	299
令和 4 年度	265



4. がん相談支援センターの相談

- 1) がん相談の件数・・・2. 医療福祉相談 参照
- 2) セカンドオピニオン外来相談件数

当院へのセカンドオピニオン受診件数

	糖尿病・内分泌・代謝内科	消化器内科	呼吸器内科・腫瘍内科	循環器内科	腎臓内科	血液内科	脳神経内科	リウマチ・膠原病科	小児科	神経精神科	呼吸器外科・乳腺外科	心臓血管外科	消化器・内分泌・小児外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	泌尿器科	産科・婦人科	眼科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	皮膚科	歯科口腔外科	放射線科	リハビリテーション科	麻酔科	緩和ケア	計
令和2年度	1	7	5	0	1	2	3	0	0	2	2	0	8	1	1	0	5	2	0	0	0	0	0	1	0	0	41
令和3年度	0	8	3	0	0	0	1	0	0	1	4	0	12	2	2	0	4	5	0	2	1	0	0	0	0	0	45
令和4年度	0	9	1	0	0	3	0	0	0	0	7	0	7	0	2	1	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	39

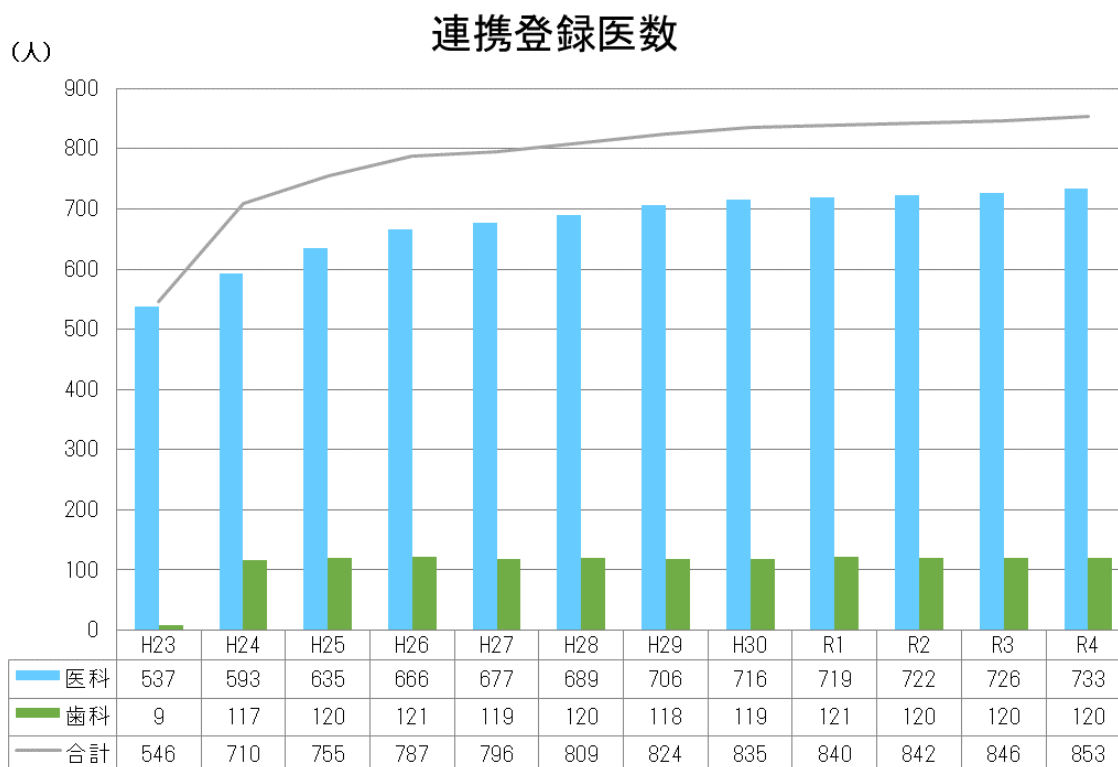
他院へのセカンドオピニオン受診件数

平成30年度	23
令和元年度	36
令和2年度	30
令和3年度	31
令和4年度	34

5. その他

1) 連携登録医数の推移（人）

登録数 \ 年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
医科	537	593	635	666	677	689	706	716	719	722	726	733
歯科	9	117	120	121	119	120	118	119	121	120	120	120
合計	546	710	755	787	796	809	824	835	840	842	846	853
新規登録	546	169	57	50	19	24	32	22	24	26	25	28



二次医療圏別登録医数（人）

医療圏 \ 年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
和歌山	318	411	430	455	460	469	471	478	474	488	493	502
那賀	62	72	72	74	77	77	80	82	88	85	85	87
橋本	20	36	41	41	41	41	43	46	47	47	47	47
有田	53	58	59	66	65	65	64	64	65	62	63	63
御坊	24	35	35	36	39	39	39	37	37	36	36	36
田辺	18	26	28	29	29	31	30	29	29	29	29	27
新宮	11	17	17	16	16	16	17	17	17	17	16	16
泉州	40	55	73	70	69	71	80	82	83	78	76	74
大阪市南部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

2) 長期療養患者の就労支援について

平成 28 年 6 月より「長期療養者等就職支援モデル事業(厚生労働省モデル事業)」として、就業支援ナビゲーター(ハローワークより派遣)による出張相談が開始された。

日時：月 2 回 第 1 火曜日(予約制) 第 3 火曜日 13:30~16:00

場所：当院 医事課面談室

利用者の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R 2	0	0	1	1	1	1	2	1	1	0	1	1	10
R 3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	5
R 4	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5

3) 紹介率と逆紹介率

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
紹介率(%)	83.4	83.4	83.6	84.3	84.6	85	82.4
逆紹介率(%)	69.2	75.8	72.3	76	81.3	78.8	75.6

4) 返書率(受診報告書作成率)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
返書率(%)	99	99	99	99	98	99	98	97	97	97

5) 子ども虐待防止に関すること

当院における児童虐待防止への取り組みは、平成 22 年 9 月に「子ども虐待防止検討会」が設置された。その後下部組織として SCAN(こども虐待に対する安全対策チーム)が設置された。

平成 29 年に再度組織の見直しを行い、SCAN については患者支援センターと小児成育医療支援室が中心となり進めることとなった。

SCAN は第 1・3 木曜日を定例会とし、必要に応じて「緊急 SCAN 会議」を招集し、また親会「子ども虐待防止検討会」への報告等をおこなっている。

和歌山県子ども・女性・障害者相談センター、日赤和歌山医療センター、当院で 3 者会議を年に 2 回開催している。

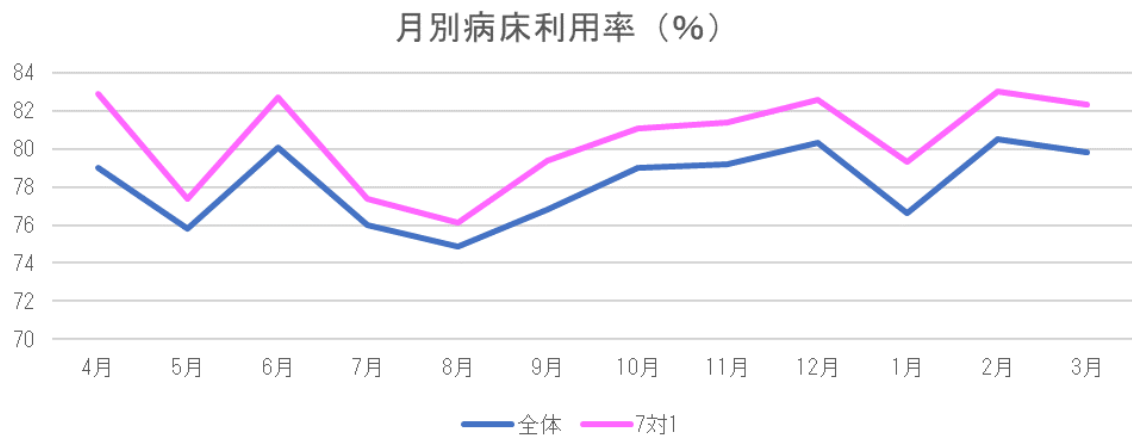
【病床管理部門】

令和4年度はコロナ感染症患者増減に伴い病床編成を変更しながら対応した。

1. 病床利用率

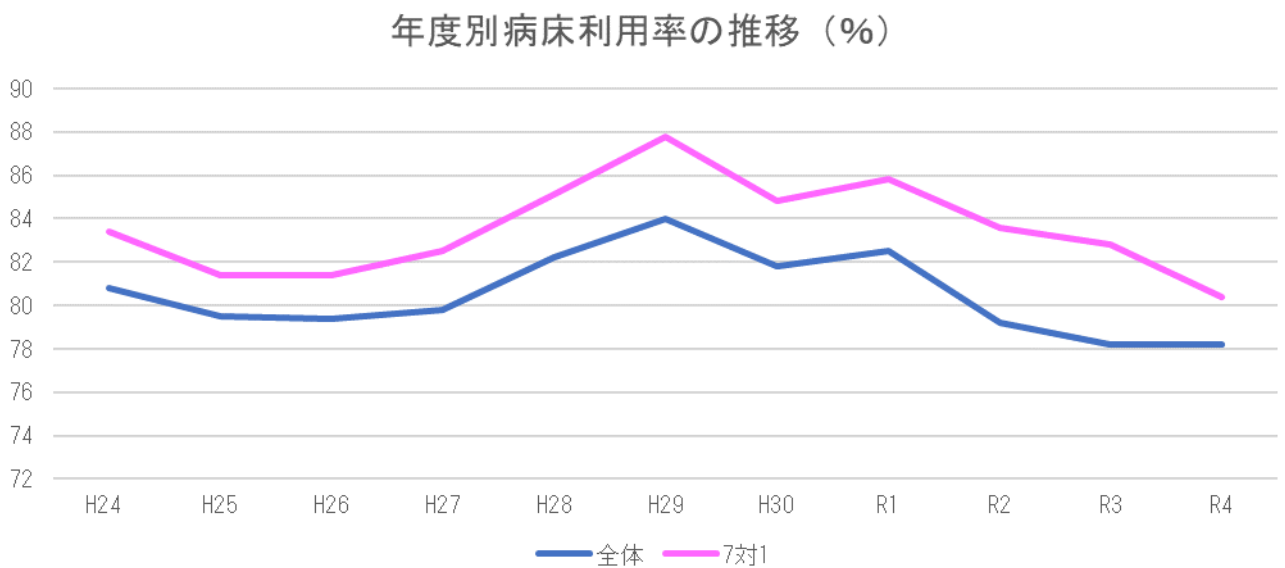
1) 月別病床利用率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
全体	79	75.8	80.1	76	74.9	76.8	79	79.2	80.3	76.6	80.5	79.8	78.2
7対1	82.9	77.4	82.7	77.4	76.1	79.4	81.1	81.4	82.6	79.3	83.0	82.3	80.4



2) 年度別病床利用率の推移 (%)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全体	80.8	79.5	79.4	79.8	82.2	84.0	81.8	82.5	79.2	78.2	78.2
7対1	83.4	81.4	81.4	82.5	85.1	87.8	84.8	85.8	83.6	82.8	80.4



2. 平均在院日数

コロナ対応による入退院の制限をおこなっていたこともあり、令和2～3年度と比較して平均在院日数は延長した。

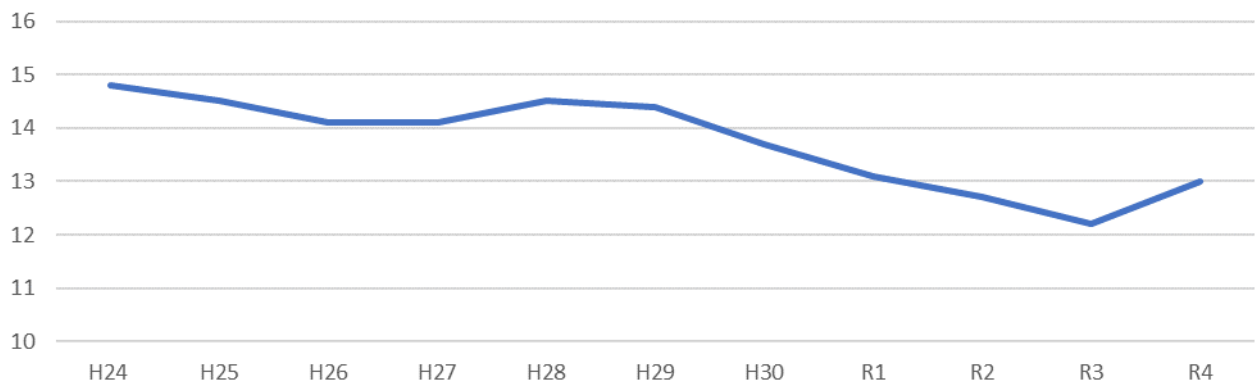
1) 令和4年度月別平均在院日数（日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均在院日数	12.2	13.0	12.2	13.4	13.1	12.9	13.1	12.5	12.9	14.5	13.2	12.6	12.9

2) 年度別平均在院日数の推移（日）

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
平均在院日数	14.8	14.5	14.1	14.1	14.5	14.4	13.7	13.1	12.7	12.2	12.9

年度別平均在院日数の推移（日）



3. DPC入院期間（Ⅲ＋Ⅲ超）患者割合

1) 月別割合（％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和2年度	33.7	36.5	35.1	35.4	31.2	32.3	32.3	31.1	31.5	29.4	28.7	33.1	32.5
令和3年度	29.1	30.9	29.1	32.0	30.4	32.7	29.9	29.9	29.5	29.0	30.1	30.1	30.2
令和4年度	33.0	35.6	33.2	34.3	33.8	32.2	34.6	32.1	31.3	33.6	33.6	32.1	33.3

4. 入退院の状況

1) 月別入退院数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
新入院	1,522	1,511	1,554	1,354	1,472	1,424	1,497	1,537	1,441	1,416	1,367	1,531	17,626	1,469
退院	1,586	1,389	1,596	1,454	1,374	1,439	1,498	1,497	1,650	1,211	1,361	1,613	17,668	1,472

2) 新入院数の比較（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
令和2年度	1,523	1,310	1,521	1,556	1,535	1,502	1,600	1,565	1,452	1,602	1,442	1,692	18,300	1,525
令和3年度	1,597	1,472	1,609	1,527	1,655	1,458	1,595	1,653	1,448	1,625	1,424	1,639	18,702	1,559
令和4年度	1,522	1,511	1,554	1,354	1,472	1,424	1,497	1,537	1,441	1,416	1,367	1,531	17,626	1,469

5. 重症度、医療・看護必要度評価

1) 重症度、医療・看護必要度（一般病棟）（%）

令和3年度は30%を下回ることにはなかったが、今年度は6月と1月で29%台となっていた。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
該当患者割合	35.3	33.8	29.4	31.1	31.2	31.4	31.6	30.3	32.2	29.5	34	32.9	31.9

【入院センター】

対応している診療科は令和3年度から変わらず24診療科である。年間対応延べ患者数は10,129人（昨年度比+281人）、月平均は844人（昨年度比+23人）であった。

1. 窓口対応の概要

1) 月別対応数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
対応数	915	850	969	876	822	814	835	850	822	735	774	867	10,129	844

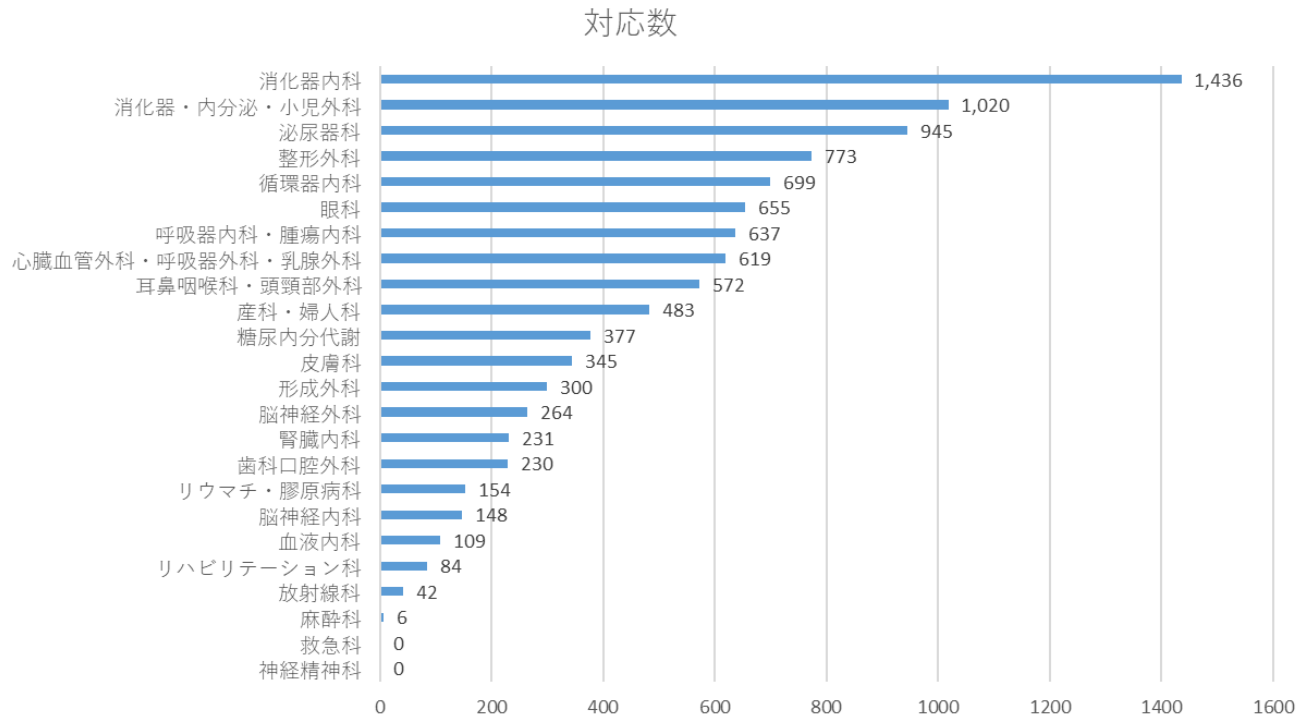
2) 基本情報聴取数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
令和4年度	809	775	878	809	745	775	792	803	791	712	738	839	9,466	789

3) 診療科別

診療科別対応数では、昨年度に引き続き消化器内科、消化器・内分泌・小児外科が多く、次いで泌尿器科の順に多かった。

診療科別対応件数（人）



4) 対応内容

入院窓口では、安心して入院生活が送れるよう、生活の場や各種サービス利用について入院前から検討し、早期からの退院支援に向けて身体的・心理的問題を把握できるように努めている。

今年度から、基本情報の聴取、認知機能評価に加え、安全・安心な入院療養や退院支援につなげることを目的に入院前リスク評価を開始した。基本情報を収集した患者（9,466人）のうち、何らかのリスクがある患者（8,601人）は91%であった。

窓口対応

* 複数該当あり

傾聴・語りの促進・支持的な対応	573
助言・提案	232
患者相談窓口の案内	50
地域連携部門連携	38
院内連携（病棟）	138
院内連携（外来）	85
情報提供依頼書説明	129
DST報告	157
その他	14
合計	1,416

退院支援の必要性の有無（人）

必要	942	1,354
追加情報必要	412	
なし	8,462	
合計	9,816	

退院困難な要因 *複数該当あり

悪性腫瘍・認知症	665
要介護申請が未	73
虐待の疑いがある	0
生活困窮者	3
A D L 低下の予測	389
排泄介助要	0
必要な介護が受けられない	116
退院後医療処置がある	259
入退院を繰り返す	227
長期的な低栄養状態の見込み	2
児童から介護を受けている	0
合計	1,734

リスク評価 *複数該当あり (%)

転倒転落リスク	2,398	23.7
褥瘡危険因子	1,167	11.5
耐糖能異常	2,022	20.0
喫煙・呼吸機能障害	5,282	52.1
歯科疾患・口腔内異常	4,011	39.6
認知機能評価	394	3.9
せん妄リスク因子	5,734	56.6
静脈血栓塞栓症リスク	5,959	58.8
精神的評価	396	3.9
がんに伴う疼痛	260	2.6
合計	27,623	

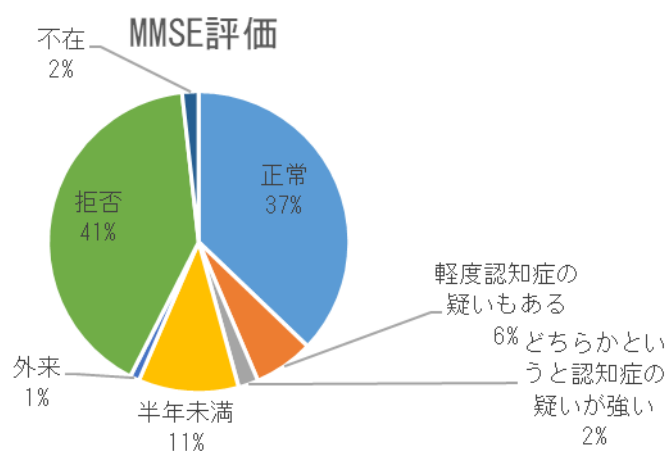
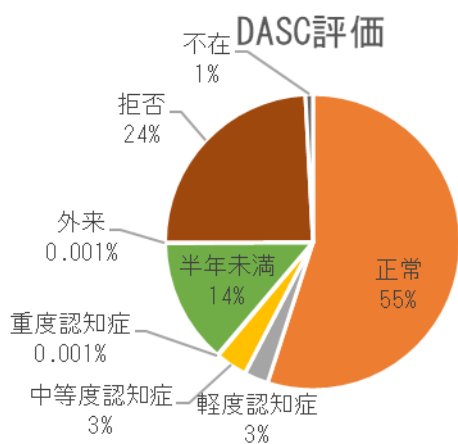
2. 認知機能評価

前年度の認知機能評価の実施率は、DASC : 56% (3,594 人)、MMSE : 37% (2,356 人) であった。

認知機能評価実施率

		DASC	MMSE
対象者		5,215	5,333
実施		3,700 (71%)	2,764 (52%)
未実施	拒否	1,465 (24%)	2,462 (41%)
	本人不在	50 (1%)	107 (2%)

※65歳以上の患者のうち、6ヵ月以内に認知機能評価を受けた人は実施せず



【患者相談窓口部門】

患者相談窓口では、患者が病気になって生じる様々な問題や心配事について相談できるよう、常に看護師、社会福祉士等の専門職が対応に当たっている。①医療費 ②療養生活・転院先の相談 ③利用できる社会保障制度 ④セカンドオピニオン ⑤就労 ⑥医療の安全 ⑦先進医療・治験・臨床研究 ⑧学生の臨床実習についてなどの相談に応じ、適切な部署へつなぎ、切れ目のないワンストップサービスを心がけている。

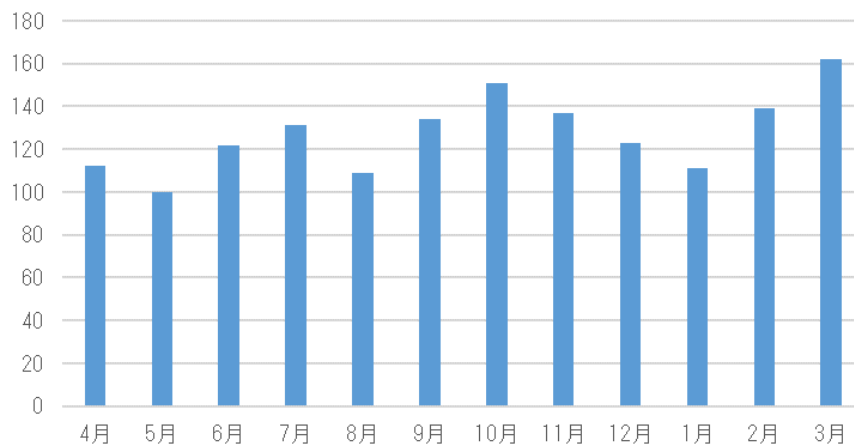
以下は1年間の患者相談窓口での対応実績である(件数は、【地域連携部門】2. 医療福祉相談に含まれるが、窓口独自の件数として示す)。

1. 患者相談窓口での対応実績

1) 月別相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	112	100	122	131	109	134	151	137	123	111	139	162	1,531

月別相談件数



2) 相談内容(重複あり)

相談内容	件数	相談内容	件数
医療費・生活費・社会保障制度	685	社会生活(仕事・就労・学業)	23
受診方法・入院	179	療養上の相談(不安・精神的苦痛)	23
介護・看護・教育	119	医療相談(その他の疾患の治療・検査)	18
在宅医療	96	コミュニケーション(患者-家族間の関係)	18
医療機関の紹介	64	セカンドオピニオン(一般)	17
コミュニケーション(医療者の関係)	64	医療相談(症状・副作用・後遺症)	12
地域との連絡・調整・問い合わせ	54	療養上の相談(ホスピス・緩和ケア)	11
他病院の予約	44	療養上の相談(生きがい・価値観)	7
セカンドオピニオン(他へ紹介)	41	その他	6
療養上の相談(食事・服薬・入浴・運動・外出など)	29	退院困難者の抽出	4
医療相談(がんの治療)	27	患者会・家族会(ピア情報)	2
療養上の相談(症状・副作用・後遺症への対応)	25	医療相談(がんの予防・検診)	1
転院支援	24	コミュニケーション(友人・知人・職場の人間関係)	1
退院支援	23	セカンドオピニオン(受入)	1

【予約センター】

予約センターでは、市中のクリニックからの紹介による受診予約を電話および FAX で受け取ったり、予約の変更を行っている。年間の新患件数は 15,723 件、再来件数 10,335 件、変更件数 12,413 件である。

【その他】

1. 開催研修

1) 地域医療連携わかやまネットワーク実務者の会(日赤和歌山との共催、当院主催 がんライフアドバイザー協会と共催)

日時：令和4年11月5日(土)13:00~15:30

場所：Web(オンライン会議システム ZOOM)

内容：「本研修会の開催にあたって」

がんライフアドバイザー協会 川崎 由華 氏

「がん患者のいのちと希望 遺された手記・仲間とともに紡いで」

セントケア和歌山株式会社 久喜 泰子 氏

当事者家族 丸畑 美世 氏

「患者の最期を支える医療者としての意思決定支援」

伏虎リハビリテーション病院 理事長兼院長 中谷 匡登 先生

2) 地域医療連携わかやまネットワーク実務者の会(日赤和歌山との共催、日赤和歌山主催)

日時：令和5年2月10日(金)17:30~18:30

内容：「地域連携の在り方～地域包括ケアシステムへの関わり方を考える～」

社会医療法人 恵和会 西岡病院

医療ソーシャルワーカー 岡村 紀宏 先生

場所：Web(オンライン会議システム Webex)

3) 医療連携交流会

日時：令和4年10月2日(日)11:00~13:00

場所：アバローム紀の国2階 鳳凰の間

内容：「和医大の最近の状況」 病院長 中尾 直之

「診療科の状況」

循環器内科 教授 田中 篤

腎臓内科 教授 荒木 信一

神経精神科 教授 紀本 創兵

小児科 教授 徳原 大介

「最近のトピックス」

緩和ケアセンター 副センター長 栗山 俊之

副院長 川股 知之

*2部の交流会はコロナ感染拡大のため実施せず

4) がん患者・家族・県民のための公開講座(和歌山県立図書館との共催)

日時：令和5年2月18日(土)13:00~15:00

場所：和歌山県立図書館 メディアアートホール

内容：「医療者とコミュニケーションとれていますか？賢い患者になりましょう」

認定 NPO 法人 ささえあい医療人権センターCOML 理事長 山口 育子 氏

5) 令和4年度 がんサロンネットワーク研修(ピアサポーター研修)

日時：令和4年12月16日(金)15:00~16:30

場所：Web(オンライン会議システム ZOOM)

内容：「対面サロン活動再開に向けて ~コミュニケーションスキルのスキルアップを目指して~」

講義およびロールプレイ

臨床心理士 公認心理師 川端 悠子 氏

6) 和歌山脳卒中地域連携パス情報交換会…1回目

日時：令和4年7月9日(土)15:30~16:40

場所：Web(オンライン会議システム ZOOM)

内容：「脳卒中地域連携パスの現状について」

和歌山労災病院 患者サポート・入退院支援センター

医療ソーシャルワーカー 永廣 貴子 氏

「痙縮に対する治療と多職種連携~脳卒中の後遺症を中心に~」

紀北分院 リハビリテーション科 准教授 幸田 剣 先生

7) 和歌山脳卒中地域連携パス情報交換会…2回目

日時：令和4年10月29日(土)16:00~17:30

場所：和歌山県勤労福祉会館プラザホープ4階「ホール」

内容：「当院の回復期リハビリテーション病棟の特色~急性期から回復期への継続した関わり~」

済生会和歌山病院 リハビリテーション科 東 知加子 先生

「私の勝手な頭痛診療」

まろクリニック 副院長 大浦 義典 先生

8) 和歌山脳卒中地域連携パス情報交換会…3回目(和歌山脳卒中研究会学術講演会)

日時：令和5年3月23日(木)17:30~18:00

場所：Web(オンライン会議システム ZOOM)

内容：「脳卒中相談窓口について」

和歌山県立医科大学附属病院 脳神経外科 講師 八子 理恵

意見交換会 「和歌山県脳卒中地域連携パス(Ver.1.7)について」

9) がん相談員研修 1

日時：令和5年1月21日(土)13:30~16:20

場所：Web(オンライン会議システム ZOOM)

テーマ：「診断時から始める緩和ケア～がん相談員の役割を学ぶ～」

内容：「がんと診断された時からの支えになるには」

和歌山県立医科大学附属病院 麻酔科 学内助教 奥田 有香
事例検討

10) がん相談員研修 2

日時：令和5年3月11日(土)13:00~17:00

場所：Web(オンライン会議システム ZOOM)

テーマ：相談対応の質保証(QA: Quality Assurance)を学ぶ

内容：講義、グループワーク

2. その他活動

1) がん患者団体の支援

がん患者サロン「わ」の運営支援

日時：毎月第3金曜日 14:00~15:00

場所：和歌山県立医科大学附属病院 2階連携登録医室

* コロナ感染拡大のため令和4年度の患者サロンは開催しなかった

2) がん相談支援センターのふれあい人権フェスタ 2022 出展

日時：令和4年11月19日(土)10:00~16:00

場所：ビッグホエール

3) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2022 わかやま

日時：令和4年5月28日(土)17:00~5月29日(日)6:00

場所：和歌山城公園 砂の丸広場

* コロナ感染拡大のため出展はなし

4) 図書館 DE 健康サロン

* コロナ感染拡大のため開催せず

5) 講義・実習受け入れ

【実習】

和歌山県立医科大学保健看護学部

在宅看護実習地域連携部門 4年生 3年生 延べ7日間 29名

【講義】

和歌山県立高等看護学院 1部2年生 令和5年2月7日(火)

「在宅看護活動論Ⅱ」 羽畑 馨

和歌山県立医科大学保健看護学部 3年生 令和4年5月13日(金)

「病院における地域連携の実際」 宮下 珠生

6) 開催会議

(1) 令和4年度 第1回患者支援センター運営委員会

日時：令和4年5月31日(火)16:30~17:30

場所：中央棟4階 大会議室

内容：令和3年度の実績について

令和4年度患者支援センター組織図及び役割について

令和4年度患者支援センター年間目標について

第三期中期計画における課題について

その他

(2) 令和4年度 第1回病床管理委員会

日時：令和5年1月12日(木)17:00~18:00

場所：管理棟2階 C会議室

内容：病床編成について

病床管理担当医・看護師長会議の開催について

今後の病床数見直しスケジュールについて

その他

(3) 令和4年度 第2回病床管理委員会

日時：令和5年3月2日(木)17:40~18:30

場所：高度医療人育成センター5階 大研修室

内容：病床編成について

病床数見直しルールについて

その他

(4) 令和4年度 第1回病床管理担当医・看護師長会議

日時：令和4年4月21日(木)17:30~18:30

場所：中央棟4階 臨床講堂I

内容：会議の主旨説明

令和4年2月1日からの病床編成について

令和4年度第1回病床数見直しの見送りについて

病床管理に関する取扱いの改定について

各診療科の病床数見直しルールおよびスケジュールの改定について

DPC入院期間について

ゴールデンウィークの入院患者における転科および外泊について

その他

(5) 令和4年度 第2回病床管理担当医・看護師長会議

* 病床編成の報告のみのため、文書通知をもって会議の開催とした

(6) 令和4年度 第3回病床管理担当医・看護師長会議

* 病床編成の報告のみのため、文書通知をもって会議の開催とした